

# 明治学院大学 経済学部 経済学科



Meiji Gakuin University THE FACULTY OF ECONOMICS  
DEPARTMENT OF ECONOMICS

新しい時代を  
しなやかに生き抜く  
学びの場



# 進化するグローバル情報化社会で、 自己実現を可能にするキャリア・プログラム



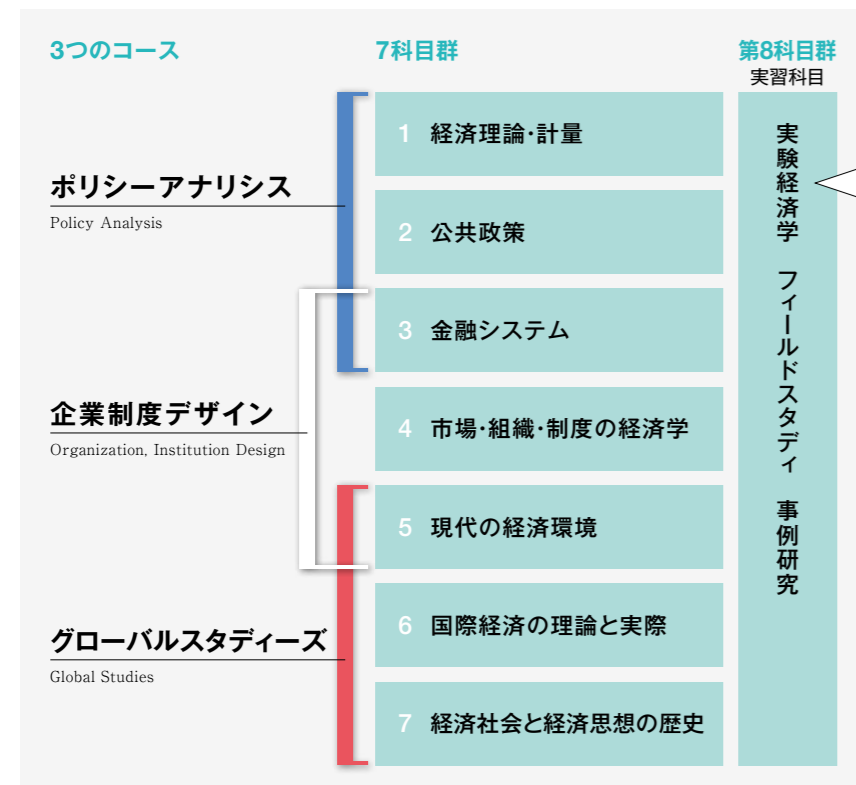
経済学科では、充実した基礎教育と専門性に応じた3コース制の教育により、自己実現のためのキャリア設計を可能にする力を高めていきます。1年次は経済学の入門科目や幅広い教養科目で基礎を固めるとともに、少人数制の経済情報処理や基礎演習などの科目で実践力を養い、ネイティブによるレベル別の英語教育を通じて語学力の向上も図ります。2年次からはコースを選択し、将来のキャリアに直結する専門科目や、税理士・ファイナンシャルプランナーなどの資格取得支援講座も受講できます。体験型学習として、最新の実験室を備えた「実験経済学」や海外「フィールドスタディ」も提供しています。もちろん、学習を進めていくうちに興味・関心のある分野が変わることもありますので、コースの垣根を超えた科目の履修や、途中でのコース変更も可能な柔軟なシステムになっています。また、同じ学部の経営学科・国際経営学科科目の履修も可能です。さらに、1年間留学をしても通常の4年間で卒業することが可能な、正規留学や認定留学\*制度も整備しています。

\*留学先で取得した専門科目の単位を明治学院大学の単位・成績として認定します。

## 基礎教育と専門性に応じた3コース

全学科生が3つのコースから関心のあるコースを選択し、経済学の基礎知識を専門性のあるものへと発展させ、キャリアパスを構想します。

※より詳細な情報は裏表紙の2次元コードでご確認ください。



### 実験経済学

実験経済学では、実験を通して実際の取引などを体験することで、経済学の理論をより深く理解できるだけでなく、人の心理や人間同士の駆け引きを、理論と実験とを対応させながら学ぶことができます。さらに経済学部では、最新の施設を用いた実験経済学や行動経済学などの先端研究も進めています。



## コース紹介

### ポリシーアナリシス

Policy Analysis

理論と実証に基づいて、  
より良い社会の仕組み・公共政策を考える

主な科目群 経済理論・計量 / 公共政策 / 金融システム

- 学習内容**
  - 経済学の理論的・実証的分析により、経済や金融・財政の仕組みを理解しその動向を把握します。
  - 経済政策が市場や社会に与える影響を分析・予測し、望ましい政策や制度を考えます。
- 目指すキャリア**
  - 税理士 ● 証券アナリスト ● ファイナンシャル・プランナー
  - 公務員 ● 大学院進学 ● 銀行・保険等金融機関



### 企業制度デザイン

Organization, Institution Design

深化するデータエコノミー\*への  
戦略的思考と分析技術を身につける

\*人工知能(AI)やビッグデータを駆使し、人の行動や企業の活動が生み出すデータを競争力向上や組織改善、社会生活向上などに生かす新たな経済。

主な科目群 金融システム / 市場・組織・制度の経済学 / 現代の経済環境

- 学習内容**
  - 経済理論を使って企業の戦略や法制度の影響を分析します。
  - データを活用して、様々な現象のメカニズムや影響の度合いを実証的に明らかにします。
- 目指すキャリア**
  - 金融・ファイナンス関係の専門職
  - コンサルタント、ITスペシャリスト ● データサイエンティスト
  - エコノミスト ● ビジネススクールやロースクールへの進学
  - 企業の人事・企画部門スタッフ



### グローバルスタディーズ

Global Studies

グローバル化した経済に対する深い理解のもと  
高度なコミュニケーション力を駆使する

主な科目群 現代の経済環境 / 国際経済の理論と実際 / 経済社会と経済思想の歴史

- 学習内容**
  - グローバル社会で生じている多様な問題を地域、時代など複層的に理解します。
  - 国内外のフィールドワークを通じて、多様で複雑な課題を実感し、現場対応力を培うとともに、それらの課題を解決する手段を経済学的に検討していきます。
- 目指すキャリア**
  - 国際機関 ● グローバル企業 ● 商社、流通 ● メディア
  - ジャーナリスト ● 海外大学院進学 ● ベンチャー企業
  - ファッション



## 経済学による「課題解決力」を実践的な学びで身に付ける ——よりよい社会を創造する人材育成を目指して

日本は「課題先進国」と言われます。少子高齢化が深刻化し、人口減少が始まり、大都市が過密化する一方で過疎化する地域が増え、頻繁な自然災害にも悩まされています。世界に目を向ければ、紛争やテロ、環境汚染、格差拡大、ポピュリズムの台頭など、将来を危うくする問題だらけです。他方、我々は日々の生活で様々な問題に直面しています。こうした問題・課題を解決するための学問の1つが経済学です。

経済学は数学を多用する難しい学問だと思われがちで、実際その通りの面もあります。また、誰もが特に経済学を意識することなく経済活動を行っているため、実社会を生きる上で役に立たないと思われることも多いです。しかし、これは「食わず嫌い」や「酸っぱいブドウ」のようなものです。ここ20～30年で経済学は現実志向を強め、複雑な現代社会の制度や組織の分析ツールを揃え、さらにIT社会の進展で個人や組織の動きをとらえるデータを分析できる環境が整いました。こうした世の中では、経済学的なセンスとデータ分析能力の両方を持つ人材が極めて重要です。大学4年間で適切な努力を積み重ねることで、これらのスキルを身につけ、社会・組織・個人の問題・課題の発見と

その解決のために使えるようになり、本学の教育理念であるDo for Others(他者への貢献)を通じてよりよい社会を創造するための力を得ることができると確信しています。

経済学科では、学問の発展と時代のニーズを反映させるため、カリキュラムの充実を計ってきました。その特徴を三つ紹介しましょう。第一に皆さんの興味やキャリアに合わせた「ポリシー・アナリシス」「企業・制度デザイン」「グローバル・スタディーズ」の3コースを用意していること、第二に近年進展が著しい経済学の新分野である「行動経済学」「実験経済学」を学生が本格的な経済実験室で学べる環境とともに提供していること、そして第三に実践的なデータ分析を行う「計量経済学」、視察調査を行う「フィールドスタディ」、ボランティア活動への参加で単位取得できる「社会参加実習」などの現場指向の科目を数多く提供していることです。

皆さんがこれからの新しい時代をしなやかに生き抜くために必要な経済学を学ぶ場を形成するため、我々経済学科スタッフ一同は真摯に取り組んでいます。一緒に勉強する日を楽しみにしています。



経済学科主任 齋藤隆志



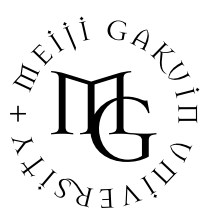
経済学部 経済学科 村越光一

### 自分の可能性を広げるのは、自分自身です

経済学科では、経済についての基礎を学び専門的な知識をそなえ、個人の生活から社会全体の仕組みに至るまで、幅広い内容を学んでいきます。私は、新しく授業に加わった『実験経済学』で経済学と心理学の結びつきを学び、さらに普段の生活を違う視点で見ることができるようになったと思います。ガスや水道、電気を使ったり、携帯電話を契約したり、毎日の食事だって、全部経済活動なのです。

大学生活は短いです。この貴重な4年間を無駄にしないためにも、積極的に新しい事にチャレンジする

ことが大事だと思います。私は、1年生の時には、大学のバディ制度に登録し世界中から集まる留学生をサポートしました。2年では海外フィールドスタディでハワイ大学に、3年ではゼミ専攻として開発経済学を学びながら夏休みを使い、オランダ・マーストリヒト大学へ短期留学にいきました。大学生活において、授業から多くのことを吸収しつつ、忙しい中でも、留学生サポーターやゼミ長を務めた経験は、とても有意義で自分自身の可能性を大きく広げてくれたと感じています。



## 明治学院大学 経済学部 経済学科

MEIJI GAKUIN UNIVERSITY THE FACULTY OF ECONOMICS  
DEPARTMENT OF ECONOMICS

白金キャンパス 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 TEL 03-5421-5111(代表)

横浜キャンパス 〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518 TEL 045-863-2007(代表)

明治学院大学ホームページ  
<https://www.meijigakuin.ac.jp>



経済学部オリジナルホームページ  
<https://econ.meijigakuin.ac.jp>



入試についてのお問い合わせは  
「入学インフォメーション」へ

TEL 03-5421-5151

月～金曜日の午前9時～午後4時、土曜日は正午まで。ただし、祝祭日は除きます。